



平成 23 年 2 月 4 日

各 位

会社名 アミタホールディングス株式会社
 代表者 代表取締役会長兼社長 熊野英介
 (コード番号 : 2195 JASDAQ)
 問合せ先責任者 取締役経営管理本部長 清水太朗
 TEL (03) 5215-7766 (代表)

業績予想の修正及び役員報酬の減額及び監査役報酬の自主返上に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 22 年 2 月 12 日に公表した平成 22 年 12 月期（平成 22 年 1 月 1 日～平成 22 年 12 月 31 日）の当初連結業績予想並びに、平成 22 年 11 月 9 日に公表した同修正予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

また、これに伴い、取締役の役員報酬減額を決定いたしましたので、あわせてお知らせいたします。また、各監査役より監査役報酬の自主返上の申し入れがありましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 業績予想数値の修正

(1) 平成 22 年 12 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 22 年 1 月 1 日～平成 22 年 12 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 4,828	百万円 △337	百万円 △302	百万円 △294	円 銭 △253.06
今回修正予想 (B)	4,735	△350	△310	△563	△484.26
増減額 (B-A)	△93	△13	△8	△269	—
増減率 (%)	△1.9	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成 21 年 12 月期)	4,732	5	18	△350	△301.61

(2) 業績予想数値修正の理由

地上資源事業においては、引き続き景気低迷の影響、スポット取引の減少により、売上高は前回予想額を下回る結果となりました。一方で、新規検討依頼数は前年対比約 1.4 倍と伸びをみせており、川崎循環資源製造所も当初想定以上の進捗をみせております。また、環境ソリューション事業については、環境関連のコンサルティング業務における新規顧客の増加や認証事業での新規顧客増加等はあるものの、売上高は緩やかな伸びにとどまりました。営業利益は売上高減少の影響を受け、前回予想額を下回る見込となりました。

また、経常利益につきましても、営業利益の減少を補えず前回予想額を下回る見込です。当期純利益につきましては、当社は税効果会計に係る会計基準に従って繰延税金資産を計上しておりますが、当期の業績及び厳しい経営環境に鑑み、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討しました結果、当期末において十分な課税所得が見込めないため連結子会社であるアミタ株式会社の繰延税金資産を取崩し、その他に経常利益の減少による影響、連結子会社の減損損失計上、及び経営改善を目的とした賃貸借契約解約損の計上などにより前回予想額を大きく下回る見通しとなりましたので、業績予想を修正いたします。

(注) 上記予想値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により異なる場合があります。

2. 取締役の役員報酬減額の内容

通期業績予想の大幅下方修正に至ったことを真摯に受け止め、その経営責任を明確にするため、取締役の役員報酬減額を実施いたします。

(1) 役員報酬の減額内容

取締役 月額報酬の30%を減額

(2) 対象期間

平成23年2月より実施

(注) 代表取締役は、平成22年11月9日付発表の通り役員報酬の100%減額を実施しております。

3. 監査役報酬の自主返上の内容

(1) 監査役 月額報酬の20%を自主返上

(2) 対象期間

平成23年2月より4月まで(3ヶ月間) 実施

以 上